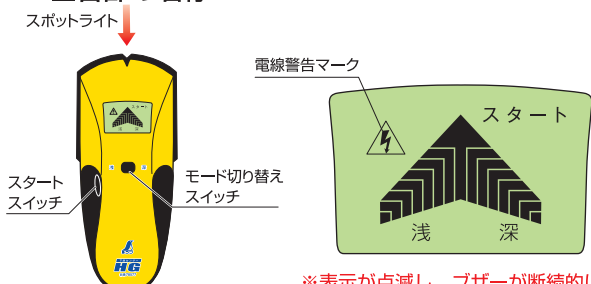
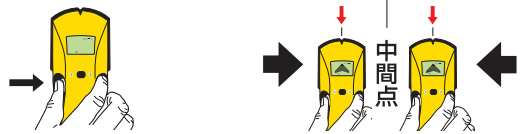


■各部の名称



※表示が点滅し、ブザーが断続的に鳴った時は、台紙中面のトラブルと対策をお読みください。

■使用方法(概略)



壁に当ててからスタートスイッチを押します。これで探知できる状態になります。

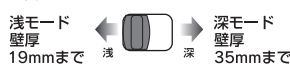
スタートスイッチを押したまま壁面を左右からスライドさせ、スポットライト(→)が点灯する位置に印を付けます。印を付けた2点間の中心が間柱の中心です。

注意

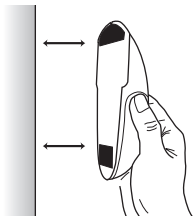
探知物検出深度には壁の厚み・壁密度・壁湿度の三つの主要素が関係してきます。次のような高密度、密度が一定でない材質、凹凸のある材質を通しての探知はできませんのでご注意ください。
・金属壁・コンクリート・ラス・セラミック床タイル・レンガ
・カーペット等の敷物・金属繊維を含む壁紙
・ペンキ塗らたてや壁紙貼りたてで壁が濡れている場合(乾くまで一週間以上かかる場合もあります) …など。
また、偶然柱の真上からスライドさせると探知できません。

■使用方法

① 中央のモード切替スイッチは通常は浅モードで使用します。壁が厚く探知しにくい場合に深モードに切り替えてください。

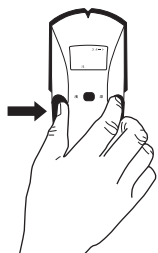


※壁が薄い場合に深モードにすると、間柱以外のものに反応することがあります。

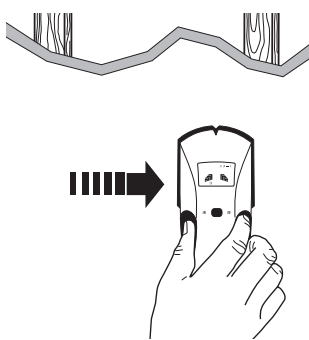


本体裏面に壁にピッタリと当てます。この時はスタートスイッチは押しません。

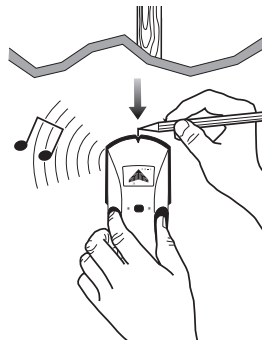
② 壁に当ててから左横にあるスタートスイッチを押し、液晶画面右上にスタートが表示されると探知可能です。そのまま壁から離さずに右方向へスライドさせます。※壁に当てる力は均一に。



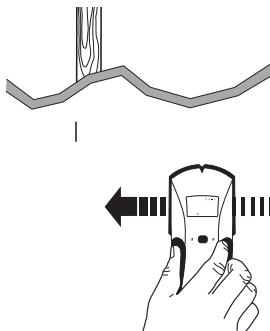
③ 壁の水平方向右側へゆっくりとスライドさせます。間柱等に近付くにつれ、液晶のバーが左右から順に表示されます。



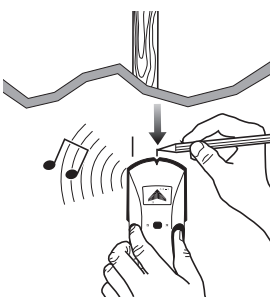
④ バーが中央までつながり、スポットライト(→)が点灯し、ブザー音の鳴った所を鉛筆で薄く印を付けます。



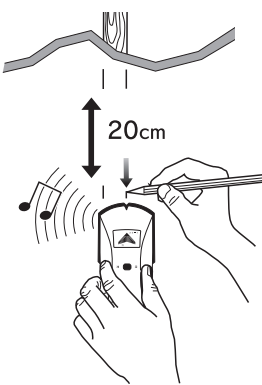
⑤ 今度は逆側から、②と同じように左方向へスライドさせます。



⑥ 逆方向から探知して、バーが中央までつながり、スポットライト(→)が点灯し、ブザー音の鳴った所を鉛筆で薄く印を付けます。



⑦ 2つの印の中心が柱等の探知物の中心という事になります。しかし、柱だけでなく電線ボックス等の別の物を探知する場合があります。探知した物が縦方向の柱かどうかを確認する為に、⑥で付けた2つの印から約20cm下方でも①から③の方法で探知して、同じように反応する事を確認してから釘打ち等の作業をしてください。



注意
●柱がイメージできない時は、加工作業を行わないでください。
●この製品では探知物の幅までは探知できません。あくまで間柱等の中心のみを探知します。

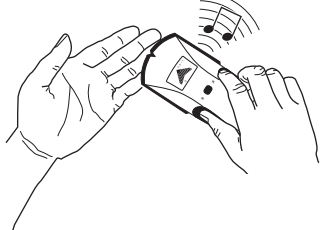
■電線警告機能

通電中の交流電流を察知すると電線警告マークを表示します。探知開始が通電中の電線上で行われた場合、電線警告マークは点滅します。



■作動確認

反応に疑問を感じた時は、空中でスタートスイッチを入れ、手を裏面に当てます。この時にバーが中央までつながれば反応は正常です。



■トラブルと対策

状況	考えられる原因	解決法
液晶表示が点滅を始め、ビップビップと音が断続的に鳴る。	●壁内の密度の高い位置や柱等の真上から探知を開始した。 ●壁にピッタリ当てていない。 ●探知中に本体がぶれたり、壁から離れたりした。	●探知開始場所を左右どちらかに数cm移動させ、スイッチを押し直してもう一度探知を開始する。 ●表面の荒い壁などには厚紙などを当て、その上を本体が滑らかにスライドするようにする。 ●本体は必ず柱や探知物と平行になるように持ち、それらに直交するように移動する。
反応する所が多過ぎる。	●間柱以外の物を検出している。 ●電気配線や金属製・プラスチック製の管が壁の裏面かその近くにある。 ●探知している壁材の密度が均一でない。主な原因として湿気・虫食い・気泡等が考えられる。	●これらが存在する可能性がある場合、壁・床・天井への釘打ち・切断・穴あけ等の作業は中止する。 ●探知した物が縦方向の柱かどうかを確認するには、印を付けた場所の上下20cmの所で同じように反応するか確認する。

注意

●電気配線の近くの釘打ち・切断・穴あけ等の作業の際には、必ず電源(ブレーカー)を切ってから作業してください。
●壁裏の間柱を探知して釘を打つ場合、掛けたり吊るしたりする物の重量に耐えられるかどうかを、事前によくご確認ください。

注意

●落下等の強い衝撃を与えますと故障しますのでご注意ください。
●使用しない時は電池を外して保管してください。入れっぱなしにしていると、液漏れする事があります。

■壁材と探知物及び探知物検出深度の早見表

壁材	ベニヤ板	石膏ボード	ALC板	コンクリート	モルタル	金属
探知物	○	○	○	○	○	○
深モード	約19mm	約35mm	○	×	×	×
浅モード	約19mm	約35mm	○	×	×	×

※数字は壁材表面から探知物を検出可能な深さの概略値です。
※ALC板とは、軽量気泡コンクリートの略です。

この製品は壁の材質や構造によって(特に湿気があると)正確に探知できない場合がありますので、ご了承ください。

■仕様

材質	ABS樹脂
本体サイズ	169×71×45mm
製品質量	159g (電池含む)
電源	9V アルカリ乾電池 1個

紙 台紙

スリーブ PET



お問い合わせ
お客様相談室
0120-666899

受付時間 (土日祝日除く)
AM8:30~PM5:00
輸入発売元
シンワ 測定株式会社
〒955-8577
新潟県三条市興野3-18-21
URL <http://www.shinwasokutei.co.jp>
MADE IN MEXICO